

平成 23 年度健康生活科学研究所外部評価委員会【事前評価】

個票 No.	研究課題名	評価 結果	コ メ ン ト
1	違反食品の発見のための迅速検査体制の強化	採択	<p>【評価の結論に至った理由・考え方】</p> <div data-bbox="584 312 2040 456" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>健康食品による健康被害を防ぐため、配合成分の迅速な検査体制を構築し、含有量を調査・分析することは、県民の健康を守るうえで重要</p> </div> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・含有量が規制されていない健康食品配合成分の含有量を調査・分析することは、県民の健康を守るうえで重要。 ・県民の健康を守るため、違反食品の発見のための迅速検査体制を強化することは重要。 ・これまでの着実な成果の蓄積を基盤にして、更なる検査体制の強化を期待する。 ・健康被害が生じた場合、迅速な原因究明は不可欠であり、その体制を構築するのは県の責務であり、本機関には、その目的を達成するための技術レベルが十分あると考える。 <hr/> <p>【提案機関へのアドバイス】</p> <div data-bbox="584 911 2040 1054" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>健康食品の販売状況等を見ながら、分析対象の拡大を検討するほか、他の機関との技術交流による効率化や、分析結果の速やかな公表に努めること</p> </div> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康食品の販売・流通状況から見れば、今後は、グルコサミンやコンドロイチンなども分析対象として検討してみてもどうか ・迅速検査体制の強化を通して得られるであろう成果の速やかな公表と、県民への周知をお願いしたい。 ・今後も、他の行政機関の研究所と技術交流を図り、効率よく研究を進めてほしい。

平成 23 年度健康生活科学研究所外部評価委員会【事後評価】

個票 No.	研究課題名	コ メ ン ト
2	結核菌の分子疫学解析による感染実態調査	<p>【評価の結論に至った理由・考え方】</p> <div data-bbox="584 309 2040 453" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>着実に成果をあげており、兵庫県における結核対策の有力な手段となる</p> </div> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大変精密な分析をされており、短期間によくここまでやられたと思う。 ・国や公共団体の研究機関と連携して着実に成果をあげていると判断する。 ・本年5月に、「結核に関する特定感染症予防指針」が一部改正され、そのなかで「原因の究明」として病原体サーベイランスの構築に努めることが盛り込まれたが、県がその手法を構築されたことは、兵庫県の結核対策の有力な手段となる。 ・本研究の内容はわが国の結核対策において重要な位置づけにある。 <hr/> <p>【提案機関へのアドバイス】</p> <div data-bbox="584 911 2040 1046" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>研究成果の公表と県民への周知や結核対策行政への還元にも努めるとともに、中核市の設置する衛生研究所への技術指導も行うこと</p> </div> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能であれば、今後、我が国全体の状況に比して、兵庫県の特性について、より詳細な解析をお願いする。 ・成果の公表と、県民への周知、及び結核対策に係る行政施策への還元をお願いする。 ・中核市の衛生研究所に技術指導することにより、県全体の結核感染症の状況が把握できる。